



チューナーGPスペックのパワーキットで強化。排気系はレーシングマニホールド。スポーツエキゾーストおよびキャタライザー、テールパイプが装着される。

その実力は決して一日にして生まれたものではない。幾多のレース経験により生み出された機能パーツは我々を魅了させる輝きを放ち、独特のオーラを漂わせていた。カークラフィック。欧州製ハイエンドカーを手がけるチューナーである。その中心を担うブランドはポルシェだ。今年6月には、彼らが毎年参戦するドイツ・ホッケンハイムのチューナーグランプリで3連覇を達成したと聞いたが、そのマシンも例年同様911であった。

今回、そのチューナーグランプリのターボクラスに参戦したものとほぼ同じ状態のマシンが日本で製作された。その名を「GT RSC 3.6」という。個体としては、997型ターボをベースにインポーターを務めるヴァイタミンが全面的にプロデュースしたもので、すぐさまピットロードに向かえる高い戦闘力と、日本の路上をそつなくこなす日常快適性を見事に両立させていた。

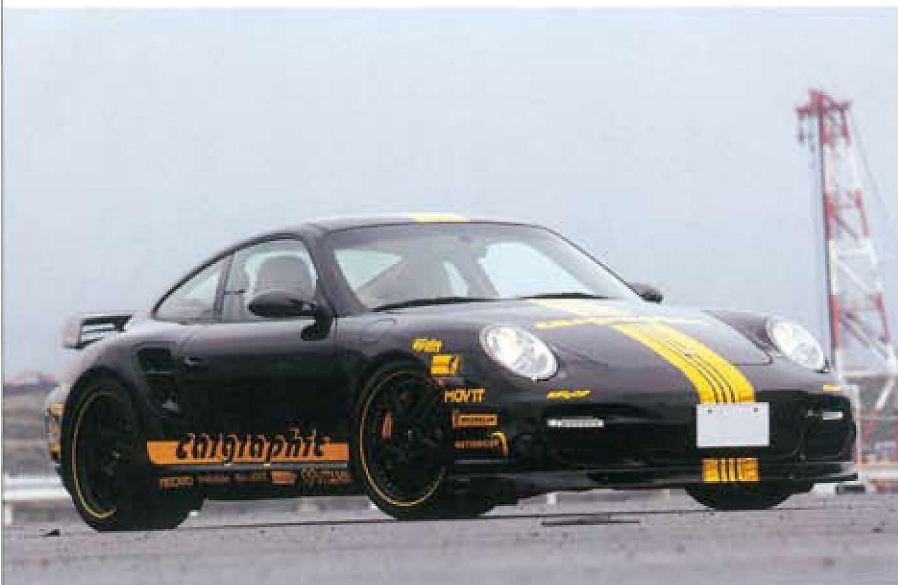
では、詳細を見よう。基本構成は吸排気およびECUアップグレードによるパワーキット、カーボンを多用したエアロパーツ類、ビルシユタ

Cargraphic GT RSC 3.6

チューナーGP三連覇の実力
**欧州最強の
コンプリートターボ。**

インを用いてエアリフトを付けたサスペンション、軽量鍛造製のホイール、などである。これにムービットのセラミックブレーキや、K&Nのラムチャージャーなどを組み合わせ、さらに911を鍛え上げている。

低回転からジワリと過給が始まる特性のパワーキットは、ブリストアップ車とは思えぬほど滑らか。あつという間に異次元の速度まで到達する。路面の悪い場所でもビタリと張り付く足まわりや、剛性感の高いブレーキによって不安は微塵もない。これで20インチか、と思うほど凹凸の激しいアスファルトを矢のように突き進むのだ。なお、ホイールはフ



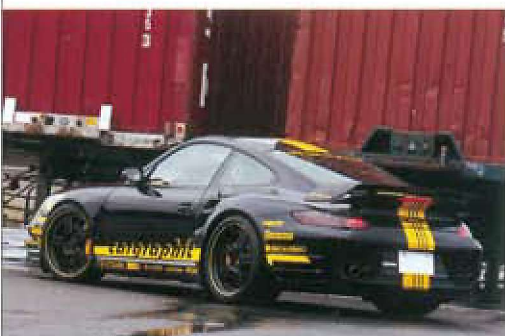
フロントフード内に収まっているバンク修理キット用の純正コンプレッサーを用い、フロントの車高を調整するエアリフターを装備。後付けパーツを追加しないため、重量増に繋がらないナイスアイデアだ。上下動の操作はリモコンによって可能になっている。取付車はビルシユタインのB16クラブスポーツに組み合わされていたが、純正ダンパーにも対応する。



ラックシッブの「GTR」。他ブランド用も揃えるが、ポルシェ用を中心に設計されており、911には絶対スベサーを入れたりはいしない。装着されたミシユラン・パイロロットスポーツ2との組み合わせも良好で、ウエットでも積極的に踏める。

また、取付時は超高速域を試すことはできなかったものの、おそらくカーボンを多用したボディパーツの空力性能を味わえるはずだ。単なるドレスアップならカークラフィックが採用するはずがない。軽量化およびエアロダイナミクス性能を、食欲に求めるのが彼らのやり方だ。

また、重量増にならないよう純正バンク修理用コンプレッサーを利用したエアリフターや、国別、音響別で複数用意されるマフラーなど、日常に即したきめ細かなラインアップも見逃せない。ブランドの立ち上げからおよそ20年、中堅から老舗にさしかかったカークラフィックはいまノリにノッている。日本への供給体制が強化されたいま、彼らの勢いはさらにブリストがかかっている。



TUNING MENU

●パワーキット「チューナーGPスペック」 ECUアップグレード/レーシングマニホールド/スポーツエキゾースト(25hp&30Nmアップ)/スポーツキャタライザー(サウンドバージョン)/テールパイプ4×50mmラウンド/インターアップレナム/スポーツエアフィルター(以上すべて価格ASK) ●エキステリア カーボンフロントリップスポイラー(+10kgダウンフォース):41万円/カーボンドアミラー:28万円/カーボンリヤウイング:58万円 ●サスペンション エアリフトwithビルシユタインB16クラブスポーツwith FASM(15-35mmダウン):179万円 ●Mov'sセラミックブレーキシステム ①380mm 6ポッド:240万円/②380mm 4ポッド:225万円 ●ホイール ⑤GT8 9.0×20 ET30:33万円/⑥GT12 9.0×20 ET51:37万円/⑦RDKキット:オープン価格/センターロック:1万8000円 ●インテリア ベダルセット:4万1000円/フットレスト:2万2000円 ※価格は全て税別



このリヤウイングを含め、リップスポイラーやドアミラーなどすべてカーボン製。ドレスアップというより軽量化とエアロダイナミクス効果を持った機能パーツとして設計される。



機能パーツが主を占めるがゆえにインテリアパーツは少なく、ベダルセットなどが存在するのみ。ブランドロゴを前面に出さない控え目なデザインが、逆に深みを感じさせる。



機能に重んじた硬派なデザインの鍛造ホイール「GTR」を採用し、タイヤは⑤245/30R20、⑥325/25R20。Mov'sのセラミックブレーキシステムのタッチは、純正を凌ぐ。